

現行計画「第3次瑞浪市障害者計画」にかかる
各課の自己評価について

【実施時期】平成29年6月

【調査目的】「第3次瑞浪市障害者計画」の中で各課等が設定した具体的取り組みについて、その実績や進捗状況、現状における課題を把握し、次期「第4次瑞浪市障害者計画」策定の基礎資料とすることを目的とする。

【調査対象】瑞浪市役所内37課および瑞浪市社会福祉協議会

各課の自己評価から見えてくる各分野の共通課題

◎ 関係機関との連携体制の拡充

「顔の見える関係」「緊急時に対応可能な体制」「コーディネーターの配置」

◎ 継続的かつ効果的な周知・啓発・情報発信

「体験に基づく障がいの理解促進」「制度に関する市からの情報発信」

◎ 障がい福祉専門の人材確保

「職員の資質向上」「専門的人材の確保」「障がいに対する知識・理解」

◎ 障がいの程度や状況に応じた個別対応の実施

「多種多様なニーズに対する理解」「柔軟な対応」